昭和62年5月15日第三種郵便物認可昭和63年9月28日発行（毎月1回28日発行）第5巻第22号

ムーヴメント MOVEMENT

──世界初のウィークリー・ビデオアニメ創刊決定!!──
ビデオシリーズ『銀河英雄伝説』設定資料大公開

カラー大特集
『うる星やつら』夏カーニバル想い出スナップ集

──イベントの裏側見せます──
KAC〝夏カーニバル〟青春旅日記



10

1988·OCT

KAC
KITTY ANIMATION CIRCLE

巻末カラー企画 ぼくの『うる星』！ わたしの『めぞん』

『うる星やつら』夏カーニバル 想い出スナップ集

かくして『うる星やつら』の夏は終わった……。皆さんも全国各地のイベント会場で相変わらず元気なラムやあたるに再会したことでしょう。もちろんMM編集部もラムたちの動向をこの夏中ピッタリ密着取材したゾ。そこで今月は、その秘蔵の写真をMM読者だけにお見せします！



避暑におユキの故郷・海王星を訪れたラムや弁天たち。シャーベット牧場にはシャーベット鳥がたくさん飛び交う。

あたる「ちっ！　ラムのやつ余計なことを…」
テン「ワイがおる限り一歩も外には出さへん」

おユキ「大丈夫よラン、すぐ生えてくるから…。食べてみて、シャーベットなの」

自分の新品のバイクをシャーベット鳥に傷だらけにされて怒る弁天。

おユキは自分の部屋でランに貸すシャーベット鳥を鳥カゴに入れる。

おユキ「シャーベットの事が気になって、ちょっと寄ってみたの。どう？シャーベットは元気にしてる？」

サファリルックを着こみ、ハスーカを背負い捕虫網を片手に逃げたシャーベット鳥を探しに出かけるラン。

おやおや、しのぶちゃんと一緒に因幡まで登場していましたね。

ツバメとサクラのこんなシーンもありましたな。なんとサービス精神旺盛なこと！

『怒れ！シャーベット』

『渚のフィアンセ』



……となれば、あたるがこうなるわけで、
またラムもそうなるわけです。ハイ。



うっ!竜之介の体がこんなに女らしかったとは!?
これは『渚のフィアンセ』の名シーンですな。



真実をまた知らずに竜之介を恋慕う渚。



……だが、渚にチョッカイをかけぬあたるを不思議に思うラムとしのぶ。





そして渚と竜之介はお互いに相手の真実を知った…!?



渚はやっと念願の竜之介とのキスができた…と思ったが…!?



氷イチゴを前にしたしのぶちゃん。カワイイ! 担当者の趣味の一枚です。



幻の氷ウニ金時を求めて試食を続ける潮渡親子。



▲吾輩が没ちゃんである。

没ちゃんの

青春イベント旅日記

―KAC〃夏カーニバル〃裏側見せます―









▲札幌にて。最前列のファンの諸君。
▶札幌での物販を手伝ってくれた女の子たちは皆カワイかった！
▼名古屋の会場の最前列のファンたち。徹夜と暑さでぐったり。

▲仙台にて。エレベーターを独占してしまったのだ。

どうも、はじめまして。

ぼくが没ちゃんです。

なぜ、ぼくが没ちゃんなのかというと、このムーヴメントの編集後記で(没)という名前で出ているからなんです。そして実はぼく、KACのイベントの裏方もやっているのです。

まあイベントの裏方とはいっても、僕の担当は主に物販（商品販売）の方なのですが、この5年半の間のキティ関係のイベントにはすべて参加していると言っていいでしょう。

もちろん今年の夏の全国8ケ所で催されたイベントツアー〃うる星やつら・めぞん一刻・夏・カーニバル〃の全行程にもつきあっています。

そこで、ここではその時のぼくの体験記を書くことによって、観客席からでは分からない色々な面白い話やイベントというものの意外な一面をMM読者の皆さんに知ってもらえたらと思い筆をとることにしました。

さて、今年のKACサマーツアーの特徴は、フィルム中心のイベントだったということでしょう。「どうしてゲストが少なかったんだ」という声もよく聞かれたのですが、『怒れ！シャーベット』『渚のフィアンセ』『移りゆく季節の中で』という3本のフィルムの公開があり、その上映だけで120分も費してしまうため、一つのイベントの時間の長さとして、たくさんのゲストを登場させてのステージは構成上不可能だったというのが本当のところなのです。

しかし、フィルムだけじゃファンはつまらないだろうということで、イベントの司会を若いさ・と・みちゃんにやってもらい、彼女に今までの『うる星やつら』の主題歌メドレーである「STARS ON」を歌ってもらうことにしたのでした。この歌については、新しい曲をという考えもあったのですが、イベントでいきなり全く新曲を聴かされてもファンがノれないんじゃないかということで、あえてファンにはなじみのある主題歌のメドレー形式にしたわけです。では、そろそろイベント体験記に入りましょう。

●8月8日〜10日・東京・日本青年館

いくら東京とはいえ、1日2ステージを3日連続というのは、無謀なんじゃないか、人が入らないんじゃないかという心配があったにもかかわらず東京のイベントは大盛況でした。観客席が1300の日本青年館の大ホールが3日間ともほぼ満杯という状況だったのは予想外でした。もちろん全国各地から、一刻も早く新作のフィルムを観たい、どんな内容のイベントなのか最初のステージを観たいというファンが集まったのです。今さらながら、うる星ファンやめぞんファンの圧倒的なパワーを思い知らされてぼくは、感動したと同時に、幸先の良いスタートにすっかり気分をよくしてしまったのでした。

●8月12日・仙台・電力ホール

ぼくが地方のイベントに出張する時の恰好をちょっと書きましょう。

右手に何本かのフィルム（上映用のもの、これがけっこう重い！）、左手に物販七つ道具のBOX（物販に必要な品や器具がつまっている箱）と空リール（フィルムを巻きつけるリールの予備）そして背中には、着替えなどの生活必需品がギッシリつまった背負子、さらに今年の夏は雨ばかりだったので、雨の時はアゴと肩の間にカサを挟んで、というスタイル。そして案の定、仙台への出発の時はドシャ降りの雨…グスン。

さて、仙台のイベントの方は今までの経験であまり人は来ないだろうとタカをくくっていたのですが、ところがどっこい約500名ものファンが来てくれたのです。それはいいのだけれど、会場の電力ホールはビルの最上階の7階。1階で整列したファンを順次エレベーターで送らなければならず、ビルを利用する他の人にずい分迷惑をかけてしまい、ビルの人からも大変叱られてしまったのでした。しかし、その時ファンの人たちが観客の整列や移動の統制を自主的にとってくれたのには助かりました。あの時は本当にありがとう！

●8月14日・札幌・サンプラザ

仙台のイベントを終えた次の日、ぼくらは飛行機で仙台から次の目的地札幌に向かったのでした。

札幌の千歳空港に降り立つと、さすが北海道は涼しく、辺りはもう秋の気配。イベント会場の方は100人位の入りでした。やはり北海道の会員は同じ北海道とは言っても札幌以外の土地だと距離が遠く、なかなか出てこられないというのが実情のようです。しかし、札幌ではイベントの手伝いをしてくれたアルバイトが皆女の子で、それもカワイイ娘が多かったので、疲れていたぼくにとってはそれが何よりもの清涼剤でした。

●8月17日・名古屋・厚生年金会館

さて一旦東京に戻ってくると、す


▼岡山の会場で"プロデューサー秘日誌"にサインする落合さん。


▼岡山にて。トラ族たちはこうして情報を交換している。


▶会場前の横断歩道を通り越しての長蛇の列


▲熱狂の大阪会場内。


▼大阪・毎日ホール前のファンの列。


▲大阪でのイベントの打ち上げで。
さ・と・みちゃんはホント食欲旺盛//

ぐさま僕らは名古屋へと新幹線で向かいました。今回の全国ツアーの中で一番の熱気に包まれていた所というのがこの名古屋です。名古屋のファンたちのスゴサというのは、ステージよりもむしろ物販の方に現れます。とにかく、物販の場所は押すな押すなの大騒ぎ。商品を置いたテーブルが並んだ人に押されて、段々売っている僕らの方に迫ってきて、しまいには僕らが後ろの壁とテーブルの間にサンドイッチにされて身動きがとれなくなり、イスも壊われてしまうという有り様だったのです。そうした大混雑の上に、名古屋の人の「まけてくれー」攻撃。列の後ろの方の人はお札だけヒラヒラさせて「これくれー、あれくれー」。

おそらく欲しかった商品が結局買えなかった人も多いと思いますので、そうだった方にはここでお詫びをしておきます。

イベントの方は、1600名の観客席に立ち見が出るほどで、ステージ、物販ともども大盛況の名古屋でした。

●8月19日・福岡・郵便貯金会館

イベント会場である郵便貯金会館は交通の便がわるく、人の入りを心配していた所ですが、それでもけっこうな人出がありました。ステージのノリもよく、物販も意外に売り上げがよかったのが、この福岡です。

福岡地方は『うる星』と『めぞん』が完結篇をむかえた後でもKACの会員数が増えた唯一の地方で、ファンの気質もよく、本当にKACにとってはありがたい所なのです。

●8月20日・岡山・市民文化ホール

どうして今年は中国地方のイベントが広島ではなく岡山なのかと言えば、やはりそれは瀬戸大橋が開通したため四国からもイベントに来やすいということと、岡山には吉備線が通っていて山陰の人も来れるということでした。実際、イベントには四国や山陰のファンが数多く参加し、去年の広島での時よりもはるかにたくさんの動員数を数えたのでした。

岡山でのイベントは、今回のイベントツアーでは仙台と並んで観客動員が心配された所でしたが、なんのことはない、実際は900人の観客席がほぼ満杯でした。

●8月21日・大阪・毎日ホール

大阪のイベントは毎日ホールは1400の大ホールという観客席数が1400の大ホール。そして、場所が大阪の繁華街のド真ン中にあるため、開場前の観客をどう並べていいかに頭を悩ませていたのです。ところがこの時もまた、三重、岐阜、大阪のファンが自主的に整列を手伝ってくれたのです。彼らがいなかったらきっと混乱が起こっていたでしょう。こういうファンの協力はありがたく、大変、助けられました。

さて、全国ツアーの楽しみには、イベント終了後の打ち上げというものがあります。大阪といえば食い倒れの土地。打ち上げは大阪名物をたらふく食べてといきたかったのですが、実際は何故か焼肉屋。というのも、ゲストの さ・と・み チャンがお肉大好き少女だったのです。なるほど、彼女の元気とパワーの源はそこにあったというわけです。

●8月22日・京都・京都会館第2ホール

全国ツアー最後の地が京都。観客動員こそ少なかったものの、大阪や東京からもファンがかけつけ、イベントの最後を飾るにふさわしく盛り上げてくれたのでした。

めぞん一刻総集編『移りゆく季節の中で』ビデオ発売のお知らせ

この夏のイベントで公開され大好評を博した「めぞん一刻」の総集編「移りゆく季節の中で」がビデオになって9月25日に発売された。あの長大なTVシリーズを実にうまく90分にまとめあげ、なおかつ冒頭にモノクロームの場面が入れられたりなど、新しい工夫がこらされた傑作だ。『めぞん』ファンならずとも、ビデオを持っていれば繰り返し見ることができる名篇なのでこの機会をお見逃しなく。

値段は90分という長編なのにナント7800円と安い！

なお、KACを通して購入すれば特典が付きます。限定三千本に限り。

詳しくは10Pを！

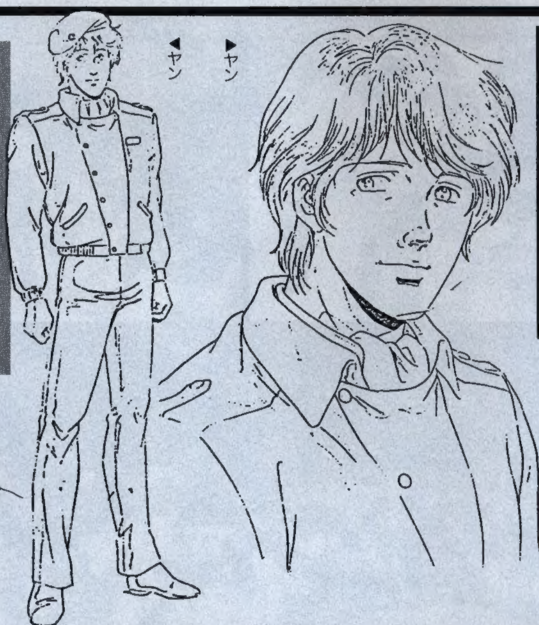
オリジナルビデオシリーズ

銀河英雄伝説

設定資料大公開

ビデオシリーズの『銀河英雄伝説』については先月号で第1話の内容を紹介したものの『銀英伝』ファンならば、発売時期や購入方法、そしてもっと内容に関して知りたいところだろう。そこでMMではそれらの疑問にお答えし、メカやキャラクター等の設定資料を他に先がけて公表することにしよう。

同盟軍・キャラクター

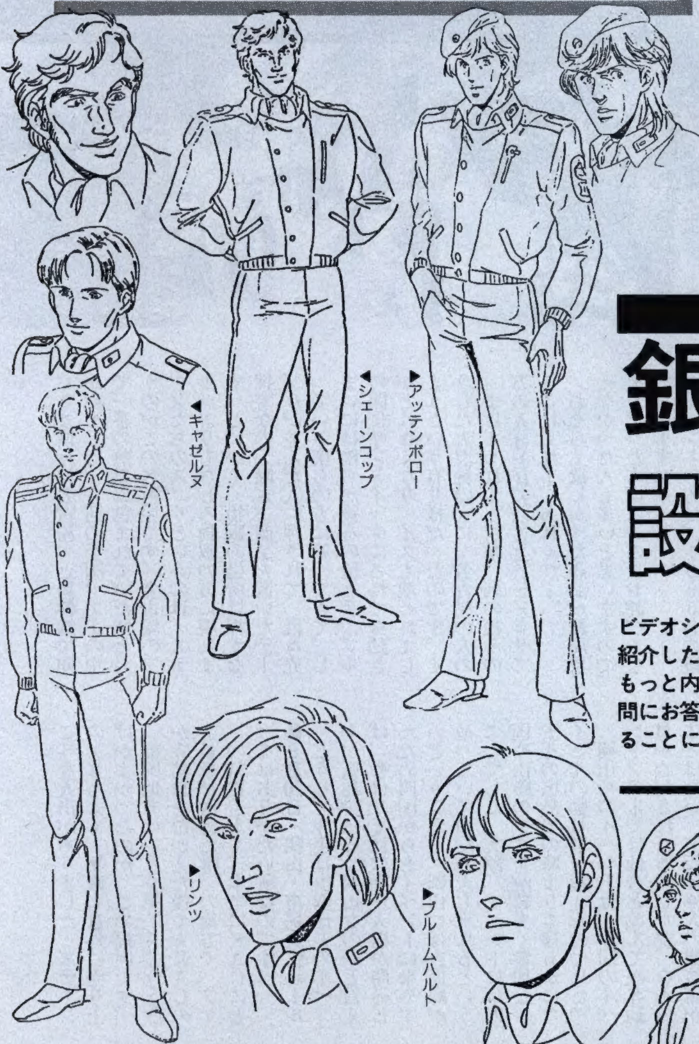


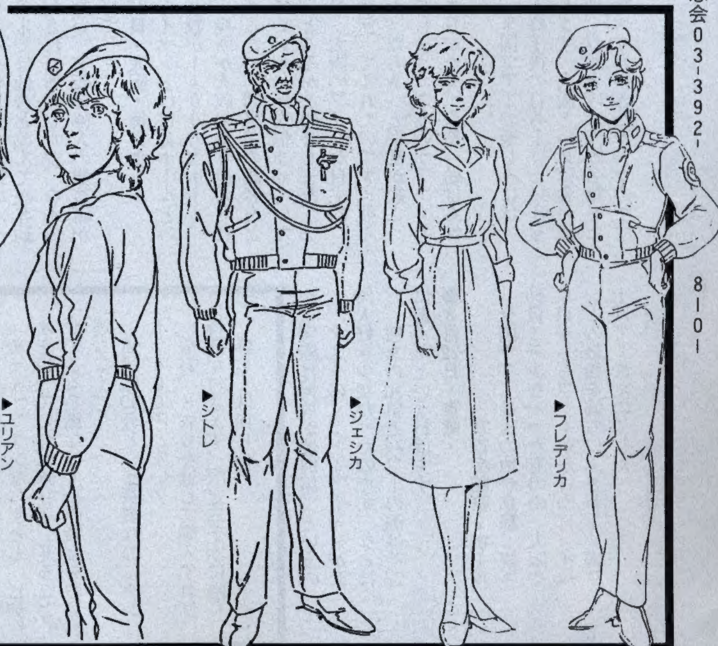
ウィークリー・アニメ・ビデオ・シリーズ

『銀河英雄伝説』を観たい方に!!

ビデオシリーズ『銀英伝』の発売時期が決定した。12月21日に第1巻が発売になり、第2巻以降はそれ以後毎週1本ずつ、第1期シリーズ完結が全26巻なので、来年の6月20日まで順次刊行される予定だ。各巻の定価はわずか2500円!(カラー30分、VHSのみ)さらに、11月20日までに申し込まれた方のみ第1巻に限り1980円の特別定価で購入できる。先月号でも書いたようにこのビデオシリーズは通信販売でしか入手できない。尚、お得な現金一括購入の方法もある。(分割払い可)

詳しい事のお問い合わせや資料請求は、〒153東京都目黒区大橋1の8の4 ㈱キティ・エンタープライズ ☎03(780)8651まで。





『銀英伝』発売記念イベントのお知らせ

●日時＝11月3日(祭)・14時30分開場・15時開演●入場料＝1000円(当日)(前売800円)●会場＝九段会館(地下鉄東西線九段下駅下車徒歩1分)

●ゲスト＝田中芳樹・石黒昇・堀川亮・富山敬(予定)

●内容＝銀英伝新作フィルムの上映。ゲストをまじえてのトーク。アフレコ大会(同盟国歌を参加者全員で合唱し、その録音をビデオ本編に入れる。また「ジーク!カイザー!」の歓声も収録の予定)

●チケット等のお問い合わせ＝キティ・エンタープライズまで。☎03(780)8651

声優さん情報 ㊅千葉繁10月12日(水)～16日(日)「幻に心もそぞろ狂おしの我ら将門」(於・新宿シアタモリエール)☎劇団夜想会03-392-1-8101

声優さん情報 渕崎ゆり子・西村智博他10月4日(火)～9日(日)「弁想学」演出・脚本千葉繁(於・銀座みゆき館)☎バーストマン03-225-9349

帝国軍・キャラクター

◀メルカッツ

◀フリードリヒ四世

◀アンネローゼ

◀キルヒアイス

◀ラインハルト

◀ラインハルト

◀フェルナー

◀ケンプ

◀リヒテンラーデ侯

◀ファーレンハイト

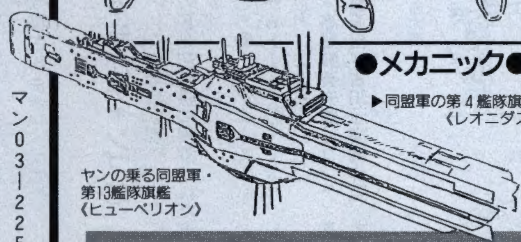
◀シュターデン

◀ビッテンフェルト

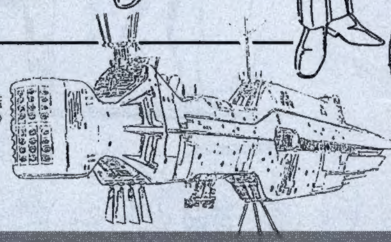
◀ヒルダ

◀ヴェストパーレ夫人

●メカニック●



ヤンの乗る同盟軍・第13艦隊旗艦《ヒューベリオン》



▶同盟軍の第4艦隊旗艦《レオニダス》

●OP・ED テーマ曲録音完了!!●



熱唱する秋吉満ちる

ビデオシリーズ『銀英伝』で最も注目すべきことの一つに〝音楽〟がある。去る8月1日、秋吉満ちるの歌うオープニングテーマ曲「SKIES OF LOVE」(仮題)と、小椋佳の歌うエンディングテーマ曲「光の橋をこえて」の録音が行われた。二つともフルオーケストラの楽器構成で録音されたクラシック調の格調高い曲で、いかにも『銀河英雄伝説』の世界にふさわしい音楽だ!



しっとりと歌いあげる小椋佳



◀ルビンスキー(フェザーン自治領)



「F-エフ」放送日変更のお知らせ

10月から『F-エフ』の放送日と時間帯が変更になります。

東京地区（フジテレビ）では現在毎週水曜日・夜7時30分から放送されておりますが、10月21日・金曜日夕方5時25分から改めてスタートします。つまり、それ以降『F-エフ』は毎週金曜日・夕方5時25分から放送されると覚えておいて下さい。そして、引き続き見て下さいね。

また、その他の地区に関してはまだ未定です。地区によっては、9月で終了するところもあると思いますが、陰ながら軍馬の応援をよろしくお願いします。

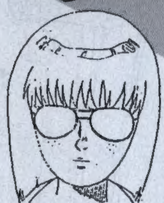


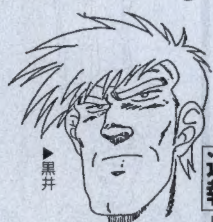
速報　岡山地区（OHK）もフジテレビと同じ放映日で放映されます。


▶軍馬


▶レーシングスーツ姿の黒井（#23）


▶ユキ


◀サングラスをかけたユキ（#23～）


▶黒井

第23話 10/28 鈴鹿で激突！軍馬VS聖!!俺がチャンプだ

運動機能が低下して、最後には心臓が止まってしまう。聖はそんな恐しい病気におかされていたのだった。タモツが軍馬を裏切ってまで鈴鹿にやって来たのは"聖を最後まで悔いのないよう走らせてあげたい"という思いからだった。

そんなことは何も知らずに鈴鹿へやってきた軍馬は、想像以上にすごいF3レースに闘志を燃やす。そして、聖のF3初優勝に刺激された軍馬は……。

●みどころ●トラクターでのレース(!?)からFJ、そしてF3へ。レースの迫力にご注目。

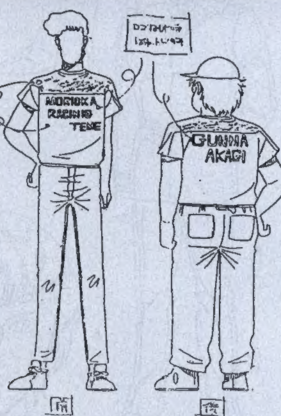
■脚本／高屋敷英夫■絵コンテ／真下耕一■演出／古川順康■作監／工藤征輝


◀マスクをかぶった聖

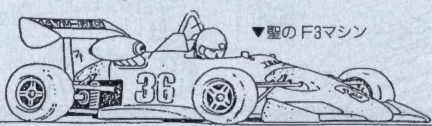

◀レーシングスーツ姿の聖


◀レーシングスーツ姿の聖


◀ルイ子



▶森岡レーシングチームのスタッフコスチューム


▼聖のF3マシン

第24話 11/4 連戦連勝の軍馬！遂にF3への招待が…

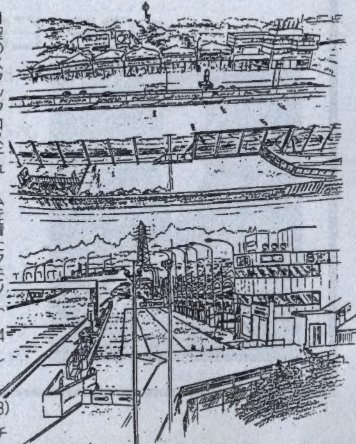
軍馬にもついにチャンスがやって来た。謎の男、黒井が現れF3に出してやるというのだ。メカニックもスポンサーその他なにもかもサポートしてくれる、と。この願ってもない幸運に、軍馬はすっかり有頂点だが、純子はひとりとり残されてしまいそうで、一抹の寂しさを感じるのだった。

そして、軍馬はF3をめざして、黒井のすさまじい特訓を受けるのだが……。

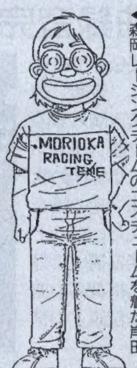
●みどころ●黒井が持っていた旧型のF1マシンに乗って（?）軍馬が行なう特訓とは？

■脚本／高屋敷英夫■絵コンテ・演出／杉島邦久■作監／音無竜之介

10／5(水)放送予定の第22話は、放送日、時間の変更と特番のため10／28(金)に放送します。

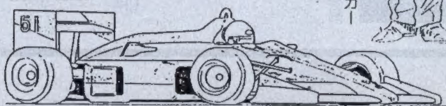

◀聖のスタッフコスチュームを着たタモツ（#24～）


◀森岡レーシングチームのコスチュームを着た岸田


◀パジャマ姿の純子


◀JAFの役員


◀オープニングのFーカー



▶上　鈴鹿サーキットのスタンドから見た景色（#23）
▶下　鈴鹿サーキット・ホームストレッチ

トシくんのまた言ってしまった 13

いや、御無沙汰。多忙を極めていた為に、四か月連続で原稿を落とすという、某漫画家…小林○○とか江口×××とか石川△△△とかでもやらないようなことをやってしまった。別に圧力に負けたのではない。単純に「どうせ原稿料も出ないんだから」と、開き直っただけのことである（これを言うと編集部も弱い）おかげで流石に言いたいことは溜って来たのだが、まずはこの夏最大の話題作であった筈の『AKIRA』に文句をつけてみよう。

『AKIRA』ははっきり言って膨大なる浪費であった。出来はそこそこだと思う。しかし、あの制作費とあの制作期間を考えた場合の一種のコスト・パフォーマンスに問題がある。言わば金の使い方、時間の使い方に置いて、史上最低の駄作と言っていい。

公開前のTV特番において、「絵コンテに一年以上掛けました、凄いでしょう」と自慢していたが、絵コンテに一年以上掛けるなど、ハッキリ言って馬鹿である。いや、よしんば徹底的に丁寧に作り、全ての作業を納得行くまでするのであれば、絵コンテ一年も良いかも知れない。だが、結局そうした立ち上がり部分の遅れがラストに影響し、土壇場になって動画ノーチェック、仕上げ（彩色）韓国捲き、ダビング時フィルム白味入り…などと言う状況になってしまっては、結局はクオリティの低いフィルムしか上がらないことになり、本末転倒も甚だしい。まして、それを声高に喧伝するなど、自分たちの馬鹿さ加減を言いふらしているようなものである。

もうひとつその特番で腹が立ったのは、「…『AKIRA』に優秀なスタッフが集結してしまった為に、他の作品はスタッフが不足して大変だった…云々」の発言である。これでは、『AKIRA』に参加していないスタッフは優秀ではないと言わんばかりではないか。何たる思い上がり！何たる尊大！

それは、さぞや優秀なスタッフをお集めになったに違いないでしょうな。原画が優秀で作監は一日一カットで済んだそうだし（＝全直しが多すぎてそれしかできなかった）、動画も仕上げもノーチェックで済むほどだったそうだし（＝検査している時間がなくなった）、三年にも及ぶ長丁場を破綻なく取り仕切ったし（＝計画性のかけらもなく、土壇場の駆け込みやっつけ仕事を見事にこなし、東●ムー●ー倒産の噂に花を添えた）、実に優秀だ。

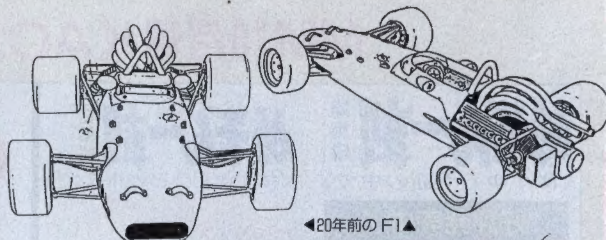
皮肉はともかく、土壇場もさておいて、それなりに優秀なアニメーターが作品と予算に惹かれて参加していたのは事実だ。しかし、彼らが拘束されたまま仕事もなく、長いことブラブラと無為に過ごしていた（＝タダ飯を食らっていた）のも事実だ。即ち折角の才能に、時間を無駄にさせた訳で、これも自慢できることではない。

そういうプロデュース側の問題と要領もわかってないくせにシャシャリ出て、出来もしない監督業を引き受ける（と言うより「監督やらせなきゃ作らせない」とゴネる）作者の問題を抱えた『AKIRA』は、無駄と浪費の象徴となるしかなく運命付けられた作品だった（＝業界内の前評判通りであった）と再確認せざるを得ない。

そして、もっと根本的な作り方の問題を感じないではいられないのだが…字数が尽きた。

（と言うわけで、この項続く／保証の限りではないが…）

文通しませう！ アニメに好き嫌いのない方、文通しましょう。できれば同い年がベスト。〒412 静岡県御殿場市二枚橋区474の8 今泉明宏（16歳）

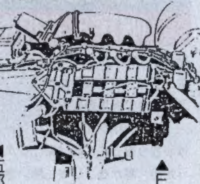


▲20年前のF1▲



▲五郎

▲病気が進行している聖の表情



▲F-エンジン



▲JAFのビル



▲スーツ姿の聖



▲谷田部テストコース全景

『F-エフ』新OP（オープニング）・ED（エンディング）曲決定!!

『F-エフ』の放送日と時間が変更になるのに際して、オープニングとエンディングも新しく変わることになった。当然、オープニングテーマとエンディングテーマも新しくなる（フィルムの方は、まだ完成していないので、出来上がり次第MM誌上で紹介するので待っててネ）。

まず、オープニングテーマの方は、タイトルが「LOVE AFFAIR」、作詞、作曲はあのチャゲ&飛鳥の飛鳥涼で、歌うのは『ビーバップハイスクール』でおなじみの清水宏次朗。明るい感じのポップロックで、すっごくノリがいい曲だ。10月25日にワーナーパイオニアから発売される。

そしてエンディングテーマの方は、タイトルが「You're my Energy」。原田真二が作詞・作曲し、もちろん歌も原田真二だ。こちらの方はスケール感のあるバラードで『F-エフ』の世界をしっとりと歌い上げているぞ。このレコードは10月21日、NECアベニューより発売される。

2曲とも、アニメの主題歌というだけでなく、独立した曲としても十分に聴ける曲だから、乞う御期待だ。

めぞん一刻 総集編 《移りゆく季節の中で》



好評発売中！

限定3,000本

豪華2大特典付
1、TVシリーズセル画
2、オリジナル描きおろし
　テレカ用アイロンプリント

はっきり言ってこれは傑作です。見終わった時、静かな、しかし熱い感動が君を包み込む事だろう。めぞんファンならずとも必見だ。

☆セル画の交換、クレームは御容赦下さい。

カラー／HiFi／MONO／90分

定価7,800円　VHS(068)　β(069)

うる星やつらミュージックカレンダー 新商品

定価2,500円(196)　**11月中旬発送予定!!**

今までに、こんなカレンダー見たことがない。うる星やつらの四季をイメージした未発表曲が12曲入ったピクチャーCDがついている。ラムちゃんのナレーション付。しかも、カレンダーはセル画形式になっていて、目と耳で充分楽しめるゾ！

12インチピクチャーレコード

うる星やつらスターズ☆オン

2,000円(168)
唄／さ・と・み

好評発売中!!

☆B面はリミックスヴァージョンです。



特典
メタルピクチャーステッカー



下記の商品も取り扱っております。

☆CDシングル・メモリアル・ファイル
うる星やつら・24枚組・定価24,000円(019)
めぞん一刻・13枚組・定価13,000円(020)
(注:この商品は受注生産です。お届けまでに多少お時間を頂きますのでご了承下さい。)

☆うる星やつらビーチセット　3,300円(169)（要、電話予約）

☆めぞん一刻ビーチセット　3,300円(170)

☆完結記念うる星・めぞんB2判ポスターセット　1,500円(161)
お詫び／先月号のこのページで完結記念うる星・めぞんポスターセットの商品番号が"061"になっておりましたが、"161"が正しい商品番号です。お間違いのないようお申し込み下さい。

☆僕のプロデューサーかけだし㊙日誌　1,500円(002)

☆うる星やつら　TV予告編集（トレーラーズ）
定価6,800円　VHS(065)　β(066)　LD(067)
特典／劇場版カットフィルム

☆うる星やつら・完結篇
ビデオ定価13,800円　VHS(059)　β(060)　LD定価10,000円(061)

☆めぞん一刻・完結篇
ビデオ定価13,800円　VHS(062)　β(063)　LD定価10,000円(064)
特典／①完結篇セル画　②B全ポスター（ビデオのみ）

☆うる星＋めぞん・完結篇ビデオセット
定価27,600円（電話にて申し込み受付中！）
特典／①うる星＋めぞん特製テレカ　②完結篇セル画　③B全ポスター

新商品 うる星やつら 怒れ！シャーベット・渚のフィアンセ

豪華新作2本立　**10／25発売**　**限定3,000本**

夏・カーニバルで全国を席巻した「うる星やつら」の新作の「怒れ／シャーベット」「渚のフィアンセ」2本立のビデオが遂に発売される。この新作パワーを見れば、誰もが"うる星健在／"を知らされる事だろう。今すぐ申し込もう／

☆セル画の選択、交換、クレームは御容赦下さい。(尚、発売日にお手元に届くためには10／12迄にご入金下さい。)

☆イベント会場の申込書、9月号の申込用紙で申し込まれた方も、今月号の振替用紙で払い込んで下さい。





定価9,800円　VHS(070)　β(071)
カラー／HiFi
MONO／60分

2大特典付
1、新作セル画
2、オリジナル描きおろしテレカ用アイロンプリント

満員御礼、大入叶

うる星やつら・めぞん一刻 夏 カーニバル 新作グッズコーナー

下記商品の特典／各先着500名様にうる星劇場版カットフィルム

☆うる星やつら♡らんま½ おもしろ缶づめ（ナンダ缶だセット）
新商品　2,000円(195)



この"おもしろ缶づめ"の中にはカードが36枚(キャラ入り)、チップ(コマ)が4つ、サイコロが1個入っている。これでスゴロク遊びや神経衰弱ができちゃうという噂のキャラグッズ。イベントに間に合わなかった"ナンダ缶だ"の通販です。

夏・カーニバルプログラム
A4版／16ページ／オールカラー
700円(189)



うる星やつら完結記念メダル
直径30ミリ。専用キーホルダー付
1,800円(192)



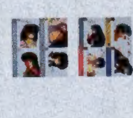
表

カーニバル記念ちょうちん
高さ26cm、幅12cm
1,100円(190)



左面　右面

カセットインデックスセット
うる星、めぞん各4種×3枚、インレタ付　700円(193)



夏・カーニバルB全ポスター
1,200円(191)



うる星・めぞんポスターセット
B2判
1,500円(194)



お申し込み方法

●お申し込みは、郵便振替でお願いします。(中トジの払込通知票に記入し、郵便局でお支払い下さい。)

●記入の際は、商品名ではなく金額の後や商品名の後の商品番号(3桁の数字でお願いします。

●価格は、送料・手数料込みの金額です。但し、定価表示のあるものは、市販価格で送料・手数料はKACが負担します。

●商品のお届けは、お申し込み後3週間程お待ち下さい。種類の違う商品は、別々のお届けになります。振替用紙の受領証の控えは、必ず全商品が揃うまで保管しておいて下さい。

●商品の不良や未着の場合は、必ず前もってKACへご連絡下さい。直接送り返されましても、不良と認められない場合や、交換商品が無い場合もありますのでご注意下さい。

●掲載されていない商品は、在庫切れですので、お申し込みをなさらないようお願いします。なお、掲載の商品も大量注文で品切れの際は、郵便振替にてご返金となります。あらかじめご了承下さい。

各票の※印欄は、払込人において記載してください。

払込通知票

口座番号	東京 6[redacted] 8242	金額	※ 2000
加入者名	キティアニメーションサークル	料金	円
払込人住所氏名	※（郵便番号　　　　）	備考	
		受付局日附印	

この払込通知票は、機械で使用しますので、下部の欄を汚さないよう特に御注意ください。また、本票を折り曲げたりしないでください。　（郵政省）

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

切り取らないで郵便局にお出しください。

払込票

口座番号	東京 6[redacted] 8242
加入者名	キティアニメーションサークル
金額	※ 2000
払込人住所氏名	※
備考	受付局日附印

第6次KAC継続入会用

注意事項

- この振込通知票は第６次入会用です。
- 事務局から送られる住所ラベルに間違いのある方や、住所変更、訂正のある方は必ず通信欄に、その旨お書きになって正しい名前、住所等を記入して下さい。
- 先月号より継続入会を受付けておりますが、第６次の第１回目発行(10/28)のムーヴメントが正しく届くためには、遅くとも、10/5までにお送り下さい。
- 第１回目発行の11月号が届くまでは、郵便局の控えを必ずお手元に残して下さい。

この欄は、加入者あての通信にお使いください。

通　信　欄

●下記の職業・保有機器に変更がありましたか？ 1.はい　2.いいえ

会員番号		フリガナ	
		名前	
住所	〒		
		電話番号	
生年月日	昭和　年　月　日	男・女	職業　1.学生　2.会社員　3.公務員　4.自営業
5.アルバイト　6.無職　9.その他		あなたの保有機器は	VHS・ベータ・LD・VHD・CD

この払込通知票は、機械で使用しますので、下部の欄を汚さないよう特に御注意ください。また、本票を折り曲げたりしないでください。　（郵政省）

イラストレーター

今月の優秀作

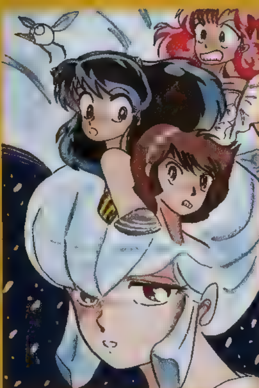
今月の優秀作・入賞作は今までになくハイレベル！　常連を押しのけての新人の活躍が目立ちました。それから「らんま½」を題材にしたイラストが非常に多くなってきました。



▶福岡県京都郡・小森 良（16歳）
(評)構図、色の使い方、バックの処理、いずれも文句ありません。少々気になることは、肩と腕の長さです。気をつけて下さい。

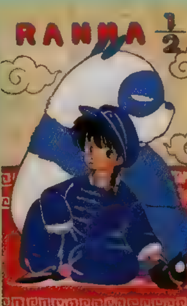


▶千葉県習志野市・佐藤房枝（17歳）
(評)佐藤さんの絵は、とても上手いんだけど、硬さと冷たさがいつも気になっていましたが、このイラストにはその欠点が克服されています。



▶大阪府泉南郡・小島里美
(評)それぞれのキャラクターの表情がとても良く描かれています。「怒れ！シャーベット」を題材にしたイラストの中では一番でした。

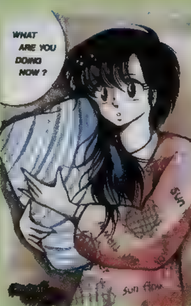
今月の入賞作



▶北海道室蘭市・小野千春（14歳）
(評)絵のデザイン性がとにかく抜群で非常に感心させられました。才能が感じられます。ただ絵の具の塗り方に気をつけて。



▶北海道室蘭市・小野千春（14歳）
(評)普通同じ号に同じ人のイラスト2枚は載せないんだけど小野さんの場合はあまりに出来がいいので特例です。14歳とは驚きです。



▶福岡県粕屋郡・堀内浩徳
(評)キャラに表情があり、絵に物語性が感じられます。



▲山梨県甲府市・熊谷正貴（17歳）
(評)熊谷さんの絵も上手いんだけど線の硬さが気になります。また体のバランスにも気を配って下さい。

佳作



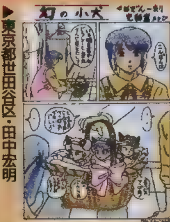
▶愛知県豊田市・横井昌枝（17歳）



▶奈良県橿原市・宮本安弘（19歳）



▶愛知県丹羽郡・梅村昇治



▶東京都世田谷区・田中宏明



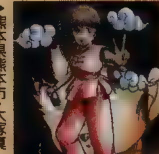
▶滋賀県大津市・大戸佐智子（16歳）



▶京都府相楽郡・松本美貴（17歳）



▶福岡県宗像市・舛井和子（14歳）



▶熊本県熊本市・大塚真一郎（16歳）



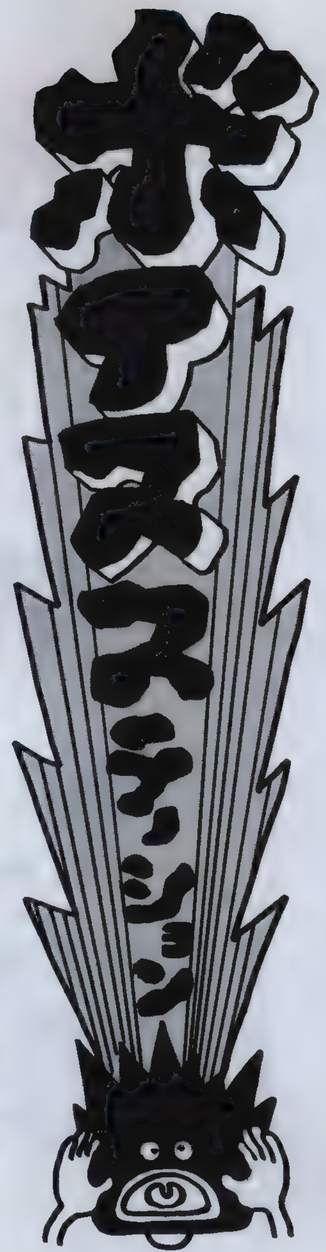
▲新潟県南魚沼郡・岩瀬稔弘



▲長野県長野市・渡辺正美



▲神奈川県横浜市・宮崎智也（18歳）



もっとラム♡コールをだっちゃ

『うる星やつら』復活の前兆

神奈川県横浜市・歌川智之

7月の29日、僕は町内のある本屋に入ると壁に『うる星やつら』再燃、『らんま』やビデオの影響か。『うる星やつら』のコミックス全34巻の売れ行きが急上昇しています。各書店はなるべくコミックス全巻、そしてTVシリーズや劇場版を知らない人のためにTVシリーズ36巻、劇場版全作上・下巻、英訳版や小説版をそろえてください。現在『らんま』を読んでいるのは中学生が多く、その読者が『うる星やつら』も読み始めています。」と書いてありました。僕は『うる星』ファンとしてこの記事を見るとうれしくなりました。そして、このパワーがTVに新しい『うる星やつら』を作りだすのではないかと思っています。

▶群馬県安中市・小板橋健治



▲石川県小松市・ラム色ドリーム

「だっちゃ」言葉を遂に見つけたり!!

東京都多摩市・伊藤雅人

7月28日の夜のことです。『うる星やつら』を目の敵にしている某12TVで放映された映画『螢川』を途中から見ていましたがその時、フッと聞いたような言葉が使われているではないか!よく聞いてみると、なんとラムさんが使っている「○○○だっちゃ」「○○ちゃ」「○○け」と全く変わらない言葉で関西弁にも似ていました。この映画の舞台は説明には立山連峰をのぞむ雪国とあるだけですが、神通川流域であり、その中に登場したものから推察すると富山県のしかも山に比較的近い所とだけは判明しました。映画自体は最近の作品らしいので今でも「だっちゃ言葉」は使われているようです。留美子先生は、千葉県の方の言葉をモデルとしていたとおっしゃっていましたが、まさか実在するとは思いもよらなかった次第です。

▶"だっちゃ言葉"というのは、ホントどこの方言なんでしょうか?KAC会員は全国にいるので、「自分の所では、だっちゃ言葉を使っている」という人がいたら教えて下さい。

私にはよくわかります

神奈川県藤沢市・本橋英子

『うる星・完結篇』について、ラムの「もしかしたらうちのことを本当に好きじゃ…」のセリフが100%信じられないということですが、あたるの気持ちをわかっていても「好きだ」といわれたことがないと確信できないのが女の子なんです。だからこの時のラムのセリフ、とても自然だと私は思います。男の子にはわからないかもしれないけど態度でしめされるだけじゃ女の子は不安なんです。特にそれが女の子からアプローチしてできたカップルであればなおのこと。「好き」とゆー言葉は女の子にとって宝石と同じだとゆーことをわかって下さい。

それから、「ラムの角が落ちなかったら」とゆー問いですが、私は記憶が消えないと思います。たとえ機械が作動して一時的に記憶を失っても必ずとり戻す。そう信じてる。だって角を持っているという事実は変わらないわけだからこれがカギとなってラムのことを、あたるは多分「好きだ」とは言わないだろうから。こんな感じでとにかくハッピーエンド♡なのさ。

続・ラムの角をめぐって

北海道札幌市・小野島　寛

MM8月号の森さんの疑問について…『完結篇』でのラムの気持ちは別に不自然ではないと思います。2人のケンカは、コピーラムをきっかけに2人の信頼関係が崩れたことから始まりましたが、この2人の信頼というのは、言葉によって交わされたものではなく長い時間をかけて自然とできたものです。ですから女の子であるラムは、どうしても言葉であたるの気持ちを確かめたかったのだと思います。「もしかしたらウチのことを本当に好きじゃ…」というのはふと心にうかんだ気持ちであり、本気であたるの気持ちを疑っているとは私には思えません。ラムはただそれを言葉にして欲しかっただけなのです。

じゃあ、なぜあたるがラムに好きだと言えなかったかですが、『めぞん一刻』で、キャバレーのお兄さんが「男と女は逃げた方が勝ちだ」と言っていたように、あたるはラムを避けることでラムに勝とうとしていました。もしあたるがあっさり負けて好きだと言うような男だったら、ラムは最初からあたるのことを好きになっていません。(あたるはラムに勝てる宇宙で唯一の男だと思う)あたるはラムへの愛を貫き通すために、ラムに好きだとは言えなかったのです。ですから、もしあたるの手から角が落ちなかったとしても、あたるはラムに好きだとは言えなかったと思います。ラムの方が耐えられなくなってあたるに捕まるか、意地を張り通して鬼星へ帰ったかもしれません。でも、もし記憶喪失装置が作動していたとしても、あたるがラムのことを忘れるとは思えません。たとえどんなことをしても、あたるは鬼星までラムを迎えに行くだろうと私は信じています。



▶福岡県福岡市・高田要

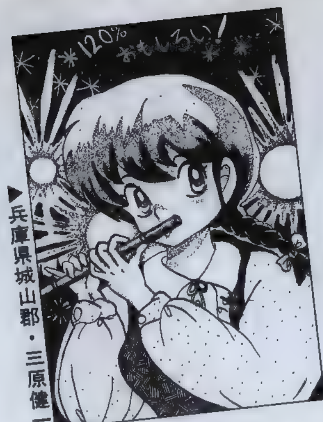
夏も終わり、KACの夏イベントも無事終了した。イベントに来てくれた人、ありがとう。今回のイベントの感想のお便りをこのV・S宛てに送ってきてくれるとうれしいな。宛て先は、〒151東京都渋谷区代々木1の8の5KAC事務局MM編集部　V・S(各コーナー)係。締め切りは毎月10日必着。必ず住所(都道府県名も)、氏名、年齢、会員番号、電話番号を書いて下さい。また、投稿には必ずタイトルをつけて下さい。

ファンの感想のこと

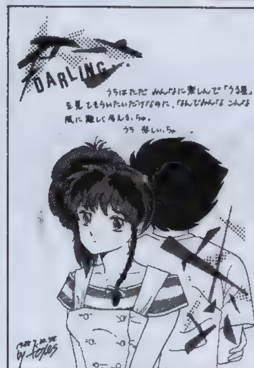
長野県松本市・伊藤敦子

こんにちは、MM8月号、読ませていただきました。今月は様々な意見を読むことができて楽しかったです。特に、ほめるばかりでなく批判する意見もいろいろと読むことができ、自分の思っていることと比べることもできて楽しかったです。それに、批判の意見にはスタッフの方もいっぱい答えてくださるので楽しみなのです。特に、『うる星』の映画を比較して感想を述べていたお2人の意見は興味深かったです。スタッフの方は『完結篇』も『B・D』も両方認めて楽しんでしまうのがファンとしてよい、と書いておられましたが、この場合は『うる星・完結篇』と『B・D』が挙がっていましたが、きっと5本の映画全部、ということなのでしょうね。本当にどの映画もそれぞれすばらしい『うる星』として楽しめたら、ファンとしては一番幸せでしょうね。しかし『うる星やつら』という一つの世界を持った作品を大好きになったからには、けっして『うる星』と名がつきさえすれば何でもいいという気持ちにはならないと思います。ある作品の中で、あるはずのない部分や納得できる範囲からはみ出てしまったものはやはり好きにはなれないはずです。納得できる範囲からはみ出しても好きなものを描く、というのはよく同人誌で見かけますが、同人誌なら無視すればすみます。しかし、プロが作った作品を、これが「○○だ」と言って見せられた場合、いくら認めたくないと思っても存在を無視できないのです。そうした場合、ファンは「感想」を言うしかできないでしょう。苦笑されるのは仕方ないとしても、やっぱりファンにとって大事にしたい作品世界はあると思います。『うる星』も、舞台はどこにでも設定できるからこそ大事にしなくてはならないのはキャラクターだと思いますが、そのキャラクターの性格が作品ごとに大幅に変わっていたのでは、一つのかけがえのない作品世界がどうでもよい世界になってしまうのと同じではないでしょうか?やはり、正式な『うる星』として発表されるならより多くの人が納得できる『うる星』であってほしい、と思うのです。作画の人のことは、都合とかファンの好みもそれぞれすべてのファンを納得させることはできないとしても、やはりきれいな絵であってほしいし、アニメ的な面白さもあって、キャラクターを大事に描いていて感動できるお話、などの要素がそろっていればより多くのファンが納得できたはずです。今までの『うる星』は確かにそれぞれにすばらしい部分を持ちながらも、一部のファンしか納得できない部分が大きかったと思います。『完結篇』はその中でより広い方向を目ざそうとしていたようにも見えますが、やはり、絵にもう少しアニメ的な面白さがほしかったと思うし、くずれた顔がかわいくないなど、他と比べれば劣って見える部分も存在していると思います。これだけイメージが違ってしまう『うる星』ですから、好き嫌い、嫌なことは嫌、と言えた方が気持ちいいし、そういうKACであってほしいと思うのです。

▲これは一本とられたという感じですね。伊藤さんの意見は論理的で、非常によく理解できます。ただ一言だけ弁解させてもらえれば、映画の観客には、まず、「面白がる精神」というものが必要だと思うのです。『うる星』ファンの人たちの議論を聞いていると、一番根本の面白がろうとする姿勢がないところで、批判ばかりしているのではないかなと思うことがたまにあるんです。決して八方美人的な意味ではなく、言いたかったことの真意はそのことなんです。



▲兵庫県城山郡・三原健一



▲滋賀県草津市・河村久美子



▲三重県名張市・瀧　裕樹

ゲキ・レター to 一刻館

ファミコン版『めぞん一刻』について

岐阜県羽島市・西村美幸

ファミコン版『めぞん一刻』、さっそくやってみました。ところがわずか6~7時間で何なくクリア、ラストもそれほど盛り上がらなくてガッカリしてしまいました。確かに絵とかはきれいだったんですけどね。やっぱり物足りなかったです。だから8月号で紹介してあったパソコンソフトがうらやましくなってしまいました。

▶同じ意見がほかの方からも何通か寄せられました。

『めぞん』の良い所をわかって欲しい

埼玉県入間郡市・菅野浩之

ある日、『めぞん・完結篇』のビデオを母に見せて感想を聞こうとしたのですが、感想どころか反対に怒られてしまいました。僕は、五代のガンバリ、ここまでくるまでの苦労、それを乗り越えた結果が『完結篇』ということをわかってほしかったのですが、母は住人達のいやがらせを見て、現実のいじめとごっちゃにしてわかってもらえませんでした。

僕は、ひとつのドラマとして意見を聞きたかっただけなんですが、母にはそんな心のゆとりがなかったみたいでした。MMの関係者のみなさん、こんな母に対する御意見聞かせて下さい。

『めぞん』が25話で…

静岡県浜松市・和田　太

私はかなしい。せっかく『めぞん一刻』が中部地方の「東海テレビ」で再放送していたのですが、いきなり25話で終わってしまったんです。私は思わず「ひどい、ひどすぎる」と思いました。問題の「東海テレビ」に思いあまって電話したら、「このあとの放送については、今検討中です」とのこと。せっかく『めぞん』のことを知り始めたのに…。今、MMを見ている『めぞん』ファンのみなさんの中にも同じ人がいるはずです。今こそこの「東海テレビ」にTELやハガキを出して『めぞん』をふっかつさせようではありませんか!!



▲大分県東国東郡・木屋村守

僕の『めぞん一刻』史

宮崎県宮崎市・藤　竜太郎

毎月MMを楽しく読ませてもらっています。みんなそれぞれの想いを熱く語っていてその想いが手に取るようにわかるほどです。ところで、僕は『めぞん』ファンのうちのひと

文通しませう! "え"をかくのは下手だけど「うる星」が好きです。こんな私と…。〒071 北海道旭川市末広3条3丁目4の12　大内雅美(16歳)

文通しませう！「うる星」ファンの奴、他のファンでも○。だれでもいい。〒436静岡県掛川市宮脇409 杉山琴美（15歳）

りですが、『めぞん』のことについて話せる友人がいなくて寂しい限りです。投稿で「周りはみんなめぞんファンだ」なんて書いてあるとうらやましいなぁと思ってしまいます。前置きが長くなりましたが、ここからは「僕の『めぞん一刻』史」と題して僕の熱い想いを語ってみたいと思います。

僕が『めぞん一刻』を見たのは、アニメ版の第25回が最初でした。始めのほうのところは何だろうなと思って見ていましたが、後半のほうで、「シネマ」をバックに響子さんが五代くんを探しまわるシーンと最後の、2人が思わず涙してしまったシーンで、ああ、『めぞん』はこんなにすばらしいものなんだなあと感動したものでした。その時以来、僕はこの上なく『めぞん』を愛し続けていくことを心に誓いました。そして月日は流れて最終回…見終った後にはよかったという感動と、もうみられないのかという悲しみのいりまじった気持ちしか僕の目の前には残されていませんでした。

これが僕の『めぞん』史です。今あらためてふと思うと、この『めぞん一刻』というのは、一の瀬さん、朱美さん、四谷さんの影ながらもあたたかい支えの上に成り立った響子さん、五代くんの愛の過程、つまり宴会3人組のあたたかな支えが描いた2人の愛の軌跡を記した想い出帳みたいなものではないかと思うのです。

最後に、僕と同じように一刻館の下にすむ全ての人を愛した三越氏の言葉を借りて筆を置きたいと思います。

「新しいものが生まれるとき、古いものは消えてゆく。消えてゆくのは仕方ないことかもしれませんが、消えたものを忘れてしまってはいけない」んじゃないか—そう思います。

『めぞん一刻』よ、永遠なれ！



▶静岡県浜松市・鈴木哲

拝啓 銀河英雄殿

『銀英伝』は永遠に不滅です　大阪府枚方市・門田弥生

みなさん、こんにちは！私も遂にビデオで『銀河英雄伝説—わが征くは星の大海—』を見ることができました。レンタルビデオ店で予約していたものの、『銀英伝』の人気はすごい！なかなか見ることができませんでした。その間私は、「銀河英雄伝説外伝1」を読み、音楽編のテープを毎日聞いていました。新聞の広告で『銀英伝』を見た時、この映画ならぜったいいけるなと思いました。それから何か月かたち、『銀英伝』を見て…本当にそうでした。プロローグの「マーラー・交響曲第3番第1楽章」が始まってから、ふたつの星の始まりの「同第6楽章」が終わるまで私はすごくワクワクしてしまいました。この先はどうなるのだろうって。『銀英伝』はすばらしかった。やっぱり今までのアニメとはちがっていた。重厚な原作を生かすためにクラシック音楽を使ったというのが良かったのでしょう。そして、個人的に好きなのがあります。曲では、レグニツァの戦いの「ニールセン・交響曲〈不滅〉第4楽章」です。理由は、この場合に合いすぎるほどにぴったりだったと私も思ったからです。声優さんでは、ダスティ・アッテンボロー役の井上和彦さんです。これは今までからずっとですが…みなさんはどうですか？それから、MMで『銀英伝』の記事が少ないのが気になります。原作者である田中芳樹先生のこと、スタッフの方々のこと、声優さんたちのこと、もっと知りたいのです。そこのところよろしくお願いします。

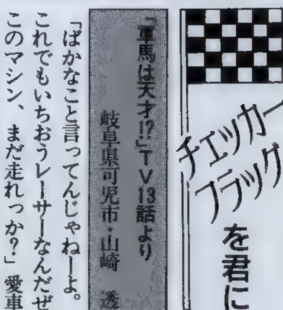
そして、最後になりましたが、『銀河英雄伝説』をもっと幅広く多くの人々に知ってもらえるように、ファンの方々も私といっしょにがんばってください。期待しています。



▶東京都杉並区・小倉竜介



◀大阪府東大阪市・堀知律



「軍馬は天才!?」TV13話より　岐阜県可児市・山崎 透

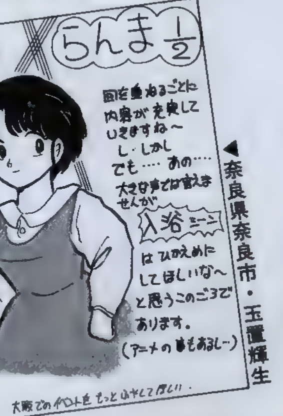
「ばかなこと言ってんじゃねーよ。これでもいちおうレーサーなんだぜ。このマシン、まだ走れっか？」愛車、ベルゴ16で聖に立ち向かう軍馬。雨の中、われたカーブでも聖にひけをとらないドライビング。バックストレッチ、聖をかわし右腕を高々と挙げる軍馬。

僕はこのとき、体にさむけを感じていた。それほど軍馬の言動に、いいようもない感動を示していたのだ。タモツの言うとおり軍馬は天才だ！しかし、レース以外では…？軍馬のパワーは、周りの環境だと思う。そんな環境の中での軍馬・Fの成長をチェックしながら見ていきたい。

ひしめき発言ランド

おれと御報告　静岡県富士市・富士晃志

今年の空梅雨も最後に来てなかなか明けず不快な日が続いていますが事務局の皆様はお元気でお過ごしでしょうか。1か月ほど遅れではありますが『うる星やつら』『めぞん一刻』大新年会のゲーム大会で当たった沖縄旅行に行った時の写真で葉書を作りましたのでお礼と御報告をと思い、お便りしました。沖縄は以前から行きたい所だったので大変ハッピー&ラッキーでした。私は6月17〜19日に行ったものですが24〜26日も考えていたのです。24日だと台風でしたね〜。これもラッキーでしたね。やはりラムちゃん&響子さんの御加護か、なんて思ったりして。お陰様で久々にノンビリした時間が楽しめました。どうもありがとうございました。



◀奈良県奈良市・玉置輝生



「KAC」について考える　高知県高知市・大畠 剛

私は最近、自分がKAC会員であるということに対して疑問を抱くようになりました。私がKACに入会しようと思った動機は『めぞん』が大好きだったからで、入会した当時の私は身も心も『めぞん』一色に染め上げて、他のアニメとは接触しな

いというほぼ完璧な恋をしてきました。それゆえに私は、『うる星やつら』や『F－エフ』などにはずっと敬遠気味だったのです。だから自分は『めぞん』ファンとしては一流でもKAC会員としては未熟者だな」とつくづく感じました。

「KAC」、その名のとおり、一アニメだけの固有なサークルではなく、キティアニメーションに関連する全てのアニメに対して中立的な組織なのです。だから本来サークルを盛り上げなければならない当事者の私が『めぞん』だけでいい」とか、そんな勝手なこと言ってはいけないと近頃思うようになったのです。これからもKACで活動していく上で「KACを愛す」ということが今の私の初歩的な目標です。

8月号の田辺さんの「らんま」批判について
長野県上伊那郡・伊東正晃

僕も前々から「らんま1/2」は現実的な部分と非現実的な部分とが混ぜ合っている、いわゆる「うる星」と「めぞん」を混ぜ合わせたような作品とみなしていました。それに言われてみれば、ストーリー展開も結構苦しいような気もします。

しかし(「うる星」＋「めぞん」)×1/2＝「らんま」というのは良い結果を生んでいるのではないでしょうか？「うる星やつら」と「めぞん一刻」という二つの作品は、作者は同じなのに雰囲気がまるで違います。そのため、「うる星」一筋！という人や、「うる星」は嫌いだけど「めぞん」は好きという人もでてくるわけです。

そこで「らんま1/2」という作品ができたわけなんだろうけど、この作品には「うる星」ファンにも「めぞん」ファンにも楽しめる要素が含まれています。これが今の莫大な人気へとつながっているのではないでしょうか。冷めた目で見れば苦しいストーリー展開も、高橋先生がノリにノッて描いているということだと思います。その熱気が読者にも伝わっているからこそおもしろい！と言えるのです。これからもおもしろい「らんま1/2」を期待してます。

▶8月号の田辺さんの「らんま1/2」についての意見に対しての投稿もたくさん届きました。伊東さんと斉藤さんの投稿はその中の代表的な意見として掲載しました。

まだ1年…もう1年…「らんま1/2」
長野県南安曇郡・斉藤 純

私は、"「らんま1/2」が失敗作ではないか？"というのは言い過ぎではないかと思います。「らんま1/2」は現実的であり、かつ非現実的で、そのギャップが激しい物語だと思います。

「うる星」「めぞん」といった現実、非現実の区別のはっきりとした作品を何年も見てそういう感覚を持っているから、その両方が混合された作品を見ると、「これはちょっと？」と思ってしまうのではないでしょうか。「らんま」は連載から1年しかたっていません。つまり「らんま」の世界に慣れていないからではないかと思うんです。現実と非現実の混乱を許せるような柔らかい頭で読んだら「らんま1/2」はもっと楽しくなると思います。でも、田辺さんの言うように「別了」での終末は確かに呆気ないように思えました。考えようによってはあの場面には「乱馬」の名の由来

"快刀乱麻"という言葉がピッタリと来るようにも思えますが。あれからもう1年たったんですね。

まだまだ『めぞん一刻』キャラ
新潟県新潟市・亀田一博

『リメンバー・マイ・ラヴ』には、『めぞん一刻』キャラクターがまだいます。まず、しのぶがモノローグをバックに日記を書くシーンの壁に三鷹のポスターがあり、そしてあたるが煩悩を集中させた世界に、こずえちゃんのほかに響子が7人もいる。ちなみにこのシーンには『ザ・超女』のマリスとスーがいる。

それと、『ビューティフル・ドリーマー』のなかの、夢邪鬼がつくったハーレムに、(髪の色が違うけど)朱美、響子の2人がいるし、夢の中の鬼ごっこのところで、最初の観衆のシーンに賢太郎、一の瀬、朱美、響子、四谷、五代らしき6人がいて、なんと動画を書いた人の中に五代君がいる。(EDテロップ注目)

多分まだいるでしょう。誰か探して。

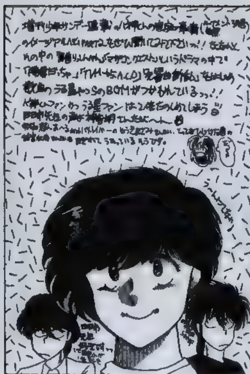
我が愛艇の名は"ラムII"
高知県高知市・岡林 毅

今日は一つ報告があります。それは念願のクルーザーヨットを買ったこと。今から2か月前まで、私は静岡県の方で遠洋漁船に12年間乗っていました。で、船乗りをずっとやってたけど、家庭の事情で船を降りざるを得なくなりまして、「船を降りたらヨットを買う!!」と、もう何年も前から決めていたのですが、この度、その夢を実現することができました!!我が愛艇の名は"ラムII"、字体は艇尾にかかれている様な感じです。さて"II"と入れたのは実は前に小っちゃなディンギーに乗ってたのです。こちらの方は下取りのため手放しましたが、今も別のオーナーにより、元気にセーリングしてます。週末はいつも土佐湾の方でクルージングしてますので、機会があったらぜひ高知ロイヤルマリーナの方へ遊びに来て下さいね。



麻田華子ちゃんにア・リ・ガ・ト!!
石川県小松市・米沢由美子

去る8/3の水曜日、あの麻田華子ちゃんに会いました。というのは、金沢・名鉄丸越の屋外ステージでの、「麻田華子の歌と握手会」という催しでの出来事なのです。私は「華子ちゃんをこの目で見たい」と思い、会場へ行ったのです。そこには30～40人くらいの人が集まっていました。そして、華子ちゃんが舞台にでてきて3曲の歌とちょっとしたおしゃべりをしました。やっぱり『うる星・完結篇』の主題歌を歌っただけあるなぁと思われるほどとっても元気な女の子でした。歌が終わって次は握手会。私はワクワクして列に並びました。そして事前にもってきていた華子ちゃんへの手紙をかばんから出して握手をしてもらった時に渡したのです。華子ちゃんは「アリガトウ」といって受けとり、サイン色紙をくれました。私も「がんばって下さいね」といって舞台をおりました。もう感激で胸がドキドキしました。それ以上の感激はその後でした。華子ちゃんがステージの横からでてくるのが見えたので「やった」と思って手をふったのです。するとマネージャーらしき人が「この手紙くれたのだれ？」と言って私が華子ちゃんに渡した手紙をヒラヒラさせたのです。私はアセってその人のところへ行きました。となりには華子ちゃんもいて私は目の前で華子ちゃんを見ることができました。そして手紙には住所がかいてないため、返事がかけないということでした。華子ちゃんは「返事をかくからネ」とかわゆい笑顔でいってくれました。私も「アリガトウ、がんばってね」と笑ってお別れしました。私はこの日、この会場の人達の中で1番の幸せものでした。華子ちゃん、ア・リ・ガ・ト!!


▶北海道札幌市・目黒明香


▶山口県下関市・吉富大助

文通しませう！「めぞん」が最高と思う人。私にお手紙ちょーだい！ 〒124東京都葛飾区新小岩1の52の1 武田佳子(14歳)

文通しませう!『うる星』『めぞん』の大ファンの方、MEと書きあいましょう。よろしく。〒288千葉県銚子市榊町3440の4　川島淳一郎

IF（イフ）

前回は休んでゴメン!!　しかし－Fは負けない、今回はキョーフのもしもネタだ!!

もしあなたの家に錯乱坊（チェリー）が住みついたら!?

◎ダンボールにつめて海に捨てに行きます。「ごめんねポチ…」

佐賀県佐賀市・嬉野弘文

➡でもあれって、ダンボールにつめるまでが大変そーだよね。

◎直ちに家から退散し、保健所へ連絡して超一級スペシャル消毒部隊を呼んで100万度の高熱で抹殺した後、絶対零度で凍結し、家ごと太陽に打ち込みます。その後半径10㎞以内を強制消毒し、二度と記憶の片隅にも思い出さないよう忘却します。

東京都江戸川区・水野冬樹

➡そしてホッとしながら家に帰ると中で冷蔵庫あさってたりして。

◎そのままにしておけば、きっとラムや諸星たちも来るでしょう。庭で野鳥の餌付けをしようと思っても、最初にやって来るのはどうでもいいような雀ですが、雀は野鳥達の偵察ですから追い払ってはいけないというではありませんか。それと同じコトです。

千葉県柏市・松野隆文

➡エサ代が死ぬほどかかるだろーなー。

さすがに『うる星』でも1、2をあらそう異様キャラだけあって接戦でした。またやるからね!　さて次回は

もし惣一郎さん（犬）をあずかってくれと言われたら!?　です!

C（サークル）の中の懲りない面々

音楽があれば人は幸せになれる。でも懲りない人は幸せにおぼれかけてしまうぐらい音楽ヅケなのだ!　今回は懲りない音楽ファンです!!

◎私はいつも『うる星』『めぞん』の歌を自転車に乗りながら口を大きくあけて歌っているのですが、ある日とうとうあごをはずしてしまい2日もねこんだにもかかわらずつぎの日自転車に乗ったとたん歌が出るというほどの懲りない者です。

兵庫県尼崎市・神原史直

➡い、痛そ〜っ、しかし道ばたでアゴがはずれたの?

◎私は『うる星』『めぞん』の曲すべてを弾くことができる!!　でもあのベサメムチョ（題を忘れた）はエフエクターを何を使っているのかわからないから弾けないけど…。

千葉県館山市・島田陽一

➡わーお－　今度テープにふきこんで送ってくださいね!!

◎他にもいるんだろうけど、CDプレーヤーが無いのに「CDシングルメモリアルファイル」を買ってしまった。ジャケットだけ見て過ごすわびしい毎日…。早くプレーヤーが欲しい!!

滋賀県長浜市・御手洗毅

➡例のレーザーディスクでこれやった人いるのかなー?

さて次回はこのまえお休みしちゃった〝懲りない銀英伝ファン〟のリターンマッチ!　たのむぜ!!

痛快セリフ通り

最近はワザVSワザの高度なネタも多くなってきましたが、やはりストレートに楽しいモノが強い!　君もチャレンジ!!

◎『銀英伝』『うる星・完結篇』より

フレーゲル「スカートのめくれるような風はもうふきませんぞ」

あたる「なーんだ、きみ女の子だったの。そーお、残念だが今は結婚できないんだ。だが口づけくらいなら…」

キルヒアイス「侮辱は許しません」

あたる「とんでもない、よろこんでデートの誘いにのろうじゃないか。住所と電話番号教えて。」

ラインハルト「ここでもスカートが気になるらしい」

あたる「ねーきみたち、お茶飲まなーい?」

北海道札幌市・佐藤有造

➡むむっ!早くも常連化しつつある佐藤さん、さすがツボをおさえてますね!!　『銀英伝』も大河ビデオ化でネタも増えます。みんなも負けずにガンバろー!

銀河連邦互助会

銀河の友たちよ共に助け合おう//

★ゆずって!

●キティから出た『うる星やつら』'85年度版のカレンダーをゆずって下さい。まずはハガキに保存状態と売価をかいて連絡を下さい。

〒671－15兵庫県揖保郡太子町岩見構431　伊勢田一夫

●『めぞん』または『うる星』の壁かけ時計、それと因幡クンのピクチャーレコード（'87のイベントで発売されたもの）を適価で。気長に待ちますのでどうかよろしく。ハガキで連絡下さい。

〒933富山県高岡市御旅屋町89　平野賢

●「うる星やつらノート」（86年まで発売されたもの）未使用を定価でゆずって下さい。全(多)種類持っている方歓迎。まずは連絡を。

〒880宮崎市恒久2の11の5　西川学

●『うる星やつら・4』の通信販売のポスターBをゆずって下さい。往復ハガキで連絡してね。

〒767香川県三豊郡高瀬町下麻631　森宏

●『めぞん』『らんま』の壁かけを譲って下さい。まずはハガキで連絡を。いつまでも待ちます。

〒849－04佐賀県杵島郡福富町住ノ江新町F5の3　今泉定弘

★ゆずりまっす!

●『うる星』市販ビデオソフトを売ります。LDソフトに買い替えたので。また、VHS標準で録った『めぞん一刻』全話（『めぞん』スペシャル、『うる星』映画スペシャル有り）も売ります。全20数本です。詳細は60円切手同封で連絡を。

〒467愛知県名古屋市瑞穂区洲雲町3の28　芳永荘　渡辺光弘

●ビデオ『うる星・4』『うる星'87』、『うる星・完結篇』『うる星・TVタイトルズ』『回想』『ファン大会ライブ'86』『めぞん・完結篇』（全てVHS）をそちらの希望価格で。条件次第ではテレカ、ポスター、セル画付きます。往復ハガキで連絡を。

〒367埼玉県本庄市前原1の9の6　神沢利和

★かして下さい!

●『うる星』のTV放送第84話を録画されている方、ぜひおかし下さい。βでもVHSでもかまいません。お礼はもちろんいたします。連絡待ってます。

〒145東京都大田区東雪谷1の26の8　新井契

●『うる星』の34、112、168、188話をVHS標準で録画された方、どうかかして下さい。送料当方負担。お礼は思いきって5000円いたします。まずはハガキで御連絡を。

〒376群馬県桐生市浜松町2の6の14　宮内真二

●去る2/6フジテレビ放送の『うる星やつら・完結篇映画公開記念スペシャル』の番組をVHS標準で録画された方、かして下さい。連絡お待ちしてます。

〒849－03佐賀県小城郡牛津町天満町23の7　原田千恵子

★お茶会しましょ!

●うる星やつらファンのつどいとして、『お茶会』を行ないます。12月21日(水)大阪・中之島中央公会堂第一会議室にて、①12：00〜②17：00〜会費は1000円です。参加希望の方は、往復はがきで〒562大阪府箕面市桜ケ丘4－13－22河内敏明まで。

懸賞付アンケート

下記のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選でお好きな賞品を差し上げます。

10月号のプレゼント
"新作フィルム記念、大サイン大会"
Part2「渚のフィアンセ」

①平野　文さん(ラム)	3名
②古川登志夫さん(あたる)	3名
③島津冴子さん(しのぶ)	3名
④神谷　明　さん(面堂)	3名
⑤田中　真弓さん(竜之介)	3名
⑥弥生みつきさん(渚)	3名
⑦肝付　兼太さん(潮渡)	3名
⑧安西　正弘さん(竜之介の父)	3名
⑨イベントセット	20名
⑩F-エフまくら	1名

応募方法 Ⓐ～Ⓒのアンケートにすべて答えて、お好きな賞品を①～⑩の中から1つ選んで下さい。記号・番号の他に住所・氏名・会員番号を必ず明記して下さい。㊟必ずハガキでご応募下さい。1人何口でもご応募できますが、ハガキ1枚で1口です。宛先／下記のKAC10月号アンケート係。〆切／10月20日必着。発表／MM12月号誌上。

アンケート

A. 今月号でよかった記事を下記の中から3つ選んで下さい。
㋐「うる星やつら」夏カーニバル想い出スナップ集㋑銀英伝設定大公開㋒青春イベント旅日記㋓F-エフ TVCATCH㋔トシくん㋕イラストレター㋖ボイスステーション㋗互助会㋘ぼくのうる星／わたしのめぞん!!

B. 5月号から10月号の表紙でいちばんよかった表紙は何月号ですか。

C. 5月号から10月号の18、19Pの「うる星・めぞん特集」でいちばんおもしろかったのは何月号の特集ですか。

8月号プレゼント当選者

①ラムちゃんポスターA………(10名)

142406	196576	304535	339093	409565
416446	433466	651445	654265	656222

②ラムちゃんポスターB………(5名)

151910	620350	651902	654753	656404

③響子さんポスターA…………(10名)

126383	509695	650614	651413	654229
654235	654807	655532	655898	656345

④響子さんポスターB…………(5名)

503334	651881	654490	655037	655182

⑤うる星・完結篇設定資料A …(10名)

108191	132886	314401	415406	513713
654114	655343	655677	655918	656195

⑥うる星・完結篇設定資料B …(10名)

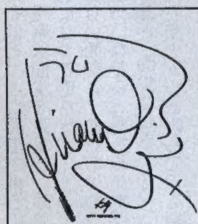
115634	117523	129254	130971	305938
502989	650930	654346	654802	654923

⑦F-エフシナリオ………………(20名)

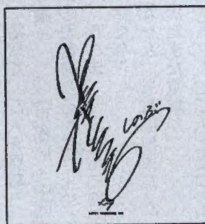
109611	133132	145185	209346	301671
322446	504860	510388	514851	650146
651261	654134	654288	654361	655014
655416	655514	655706	656118	656137

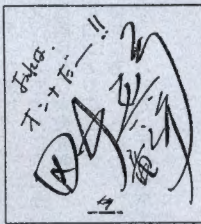
⑦銀英伝セル画…………………(10名)

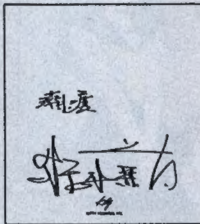
107292	326025	338921	432153	650816
651824	651886	654253	655647	655874



①

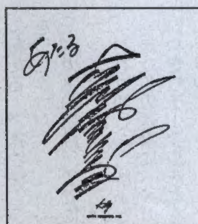

③


⑤

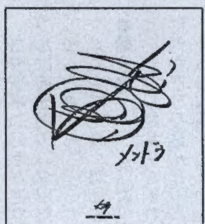


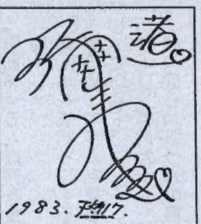
⑦


⑩

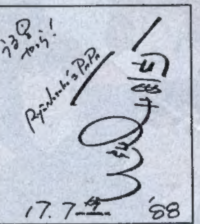


②


④



⑥



⑧



⑨

第6次継続入会受付中！

●いよいよ今月号で第5次が終わります。継続入会の手続きがおくれている人は11月号の発送がおくれることがあります。お早目に同封の振替用紙でお振込み下さい。

▼会期＝昭和63年10月1日～昭和64年3月31日(6ヶ月)

▼会費＝2千円

▼特典＝KAC特製アドレス帳、KAC会員証、毎月抽選で500名にセル画、オリジナル商品の販売(ピクチャーレコード、ビデオ、カレンダー、ジャンパー等)

▼第6次は何が起るかわかりません。謎のプロジェクトXが進行しているという噂です。わかり次第MMでお知らせしていきます。もうMMは見のがせません。乞ご期待。

事務局だより

☆おかげさまで、夏カーニバルイベントは大盛況の内に終わりました。これからも皆様のご期待に応えられるようがんばりますのでよろしくお願いします。

☆通信販売係より尋ね人
会員番号10055の吉田真人様KAC通販係までお電話下さい。

●事務局へのご連絡は
〒151 東京都渋谷区代々木1-8-5
KAC〇〇係宛
TEL／03(379)3540
電話受付は㊊～㊎朝10時～夜6時迄。

●次号は――10月28日予定

FROM フロム E エディター

おたより ちょーだい。感想を聞かせて

●先日、水上温泉で開催されたSF大会に行ってきた。僕はその中の一企画に参加し、ファンやアニメ関係者をまじえての延々の時間にわたる討論は非常に充実し勉強になった。そして『銀英伝』の星雲賞受賞おめでとう。(T)

●最近、アサヒ、日産と2番手企業の活躍が目立ってきましたネ。トップと同じ事をしていては結局ダメという事は、猿マネといわれて久しい日本も、これを脱しなくてはトップにのし上がれませんネ。(ひ)

●夏カーニバル・イベントに多数御参加下さり本当に有難うございました。無事終える事ができたのも皆様のお陰だとスタッフ一同深く感謝しております。又、次回のイベントに向け頑張りたいと思います。(没)

●思い起こせば楽しい事、うれしい事、おかしい事いろいろありました。10月号をもって担当がかわります。長い間本当にどうも有難うございました。でも、KACは永遠に続きますのでひき続き応援して下さいね (藤)

●10月号プレゼント⑪(ヤ)のサイン1名。なんて書いて応募が来たりなんかしたら、きっと心の中で「やったぁ」と呟きつつ、そっと色紙にサインして贈ってしまうのではないだろうかと期待している私は(ヤ)でした。(ヤ)

●第5次もいよいよ最終号を向えました。会報は面白くなったのかな～?と考えつつ、こう雨が降るとなんか〝おでん〟が食べたくなったり、空を飛びたくなったりしている。こんな私は〝おちゃめ〟かな～やっぱり。(ポ)

●早いもので、新生ムーヴメントを唱い文句に誌面大刷新を行って、もう6ヶ月が経過しました。一つの区切りだとばかりにこれまでの後記をめくってみると、雨、雨、雨の話ばかり。あとは地が固まるのを待つだけかな(S)

●KACスタッフは、お祭り好きです。夏のイベントも終り、秋の気配が心をメランコリックにしても……私たちは、ついつい考えてしまうんです。次の〝お祭り〟のこと。楽しいことは何回でもやりたいヨネ。(サ)

ぼくのうる星！わたしのめぞん.!!

読者の考えた ジグソー・パズル・ストーリー

ちまたに秋風が吹こうとも、U(うる星)・M(めぞん)コーナーはまだ真夏だッ！　８月号で募集した読者投稿をもとに、今月は「うる星」と「めぞん」の創作ストーリーを一挙公開！　ジグソー・パズル形式で、キミのファン心(マインド)をを直撃するぞッ!!

うる星やつら

突然！サンダー・ガール

●第1章　（東京都・笠原昌史）

「お早うだっちゃ、ダーリン」
ラムが窓から飛び込んできた。
「うぎゃあああ…！」
あたるは突然のラムの電撃に叫び声を上げた。
「どうゆう起こし方をするんだ！人がいい気持ちで寝ているときに、いきなり電撃はなかろう」
「ごめんちゃ。それが朝起きたら、放電が止まらなくなってるっちゃ」
「なにい！」

●第2章　（千葉県・柴田兼宏）

「ご、ごめんちゃ。わざとじゃないっちゃ」
本人にも訳が分からないらしい。
被害者のあたるよりも、加害者のラムの方が驚いた顔をしている。
異変は続いて、学校でも起きた。
「ダーリン…」
授業中、舟を漕ぐあたるの肩にラムが手を触れた瞬間、再び本人の意志に背いて、その手から電気が流れたのだ。

●第3章　（福岡県・手嶋肇）

あたるはとっさに面堂の後ろに隠れた。電撃は面堂を直撃し、面堂は黒コゲになって倒れた。
「すまない面堂！　おれの代わりに…」といいながら、あたるが木ヅチでなぐると、面堂は起き上がり、「諸星、きさま～!!」と叫んで刀を振り回す。
さらに電撃が、二人を見舞う。

●第4章　（京都府・中西唯）

面堂の刀をあたるが受け止めた。
「諸星、きさま、ラムさんに梅干を食べさせたな!?」
「知、知らん、おれは無実だ！」
と、またまた電撃が。
「うぎゃー！」と二人ともコンガリ。
そこへテンが来た。
「おまえ、ラムちゃんに何さらしたんや」と言うなり火炎放射。
さらにコンガリの二人。
「おれは何にもしとらんわ！」とあたるがフライパンで、テンをホームランに。

●第5章　（福岡県・岩熊展史）

「あたる～。きさま、ラムさんに何をした!?」
メガネの目は、すでに尋常ではなかった。
「おれは知らんとゆーとろうが!!」
あたるの返事に、メガネは拳で思いっきりテーブルをなぐりつけた。
メリッ☆
コタツネコの毛が逆立った。テーブルは彼愛用のコタツだったのだ。
「ラムさぁ～ん」
メガネは空高く消えていった。

●第6章　（静岡県・山岡広幸）

いきなり錯乱坊(チェリー)が現れ、ラムの口に何かを放り込んだ。
ラムの放電が止まった。
「錯乱坊(チェリー)！ラムに何を食べさせた」
「梅干じゃ」
錯乱坊を袋叩きにするあたる達。
振り返ってラムを見ると、目がすわっている…。
「ダーリンのバカ～！」
酔っぱらったラムの無差別放電が放まった。

●第7章　（埼玉県・大筆隗太）

「何すんのよっ！」
今朝念入りにシャンプーした髪をアフロヘアにされてしまい、さすがに怒ったしのぶが、ラムに机を投げつける。
教室の中は、いや友引高校は、もはや積乱雲の中にあるも同然だった。
ひっきりなしに雷が走り、校舎はたちまちのうちに崩れ落ちた。

●第8章　（東京都・出際今二）

「どこにいるっちゃ、ダ～リ～ン!?」
止まらない電撃に、恐れて逃げ回る人たち以上に、ラム自身が不安だった。あたるに隣にいてほしかった。
「見つけたっちゃ!?」
喜んだのもつかのま、ラムの見たあたるは、放電に脅える美少女を、これ幸いと抱きかかえて大はしゃぎ。
叫びと共に、ラムのフルパワー放電が友引町を揺るがした。
「…!?」と、さすがに気まずいあたる。

●第9章　（茨城県・浅野浩二）

廃墟と化した町並に、ラムの電撃が走る。
あたるはしのぶにも、ラムを捜してほしいと頼んだ。
「わかったわ」と、ほほえむしのぶ。
ラムは、小高い丘に一人たたずんでいた。
「ダーリン、うちがこんなになったのにどうして…。うちを見て、うちだけを見つめて！」
あたるがラムを見つけた…。

●第10章　（静岡県・富士見志）

翌日、事態は収拾したかに見えたが、新たな悲劇が起こっていた。
ラムの変調の原因は風邪だったのである。
「ばかものっ、人に風邪を移しおって」
「ごめんちゃ、ダーリン」
そう言いつつもラムは、当分ガールハントが出来そうもないあたるの縞模様の顔を見て、内心うれしかった。
《完》

めぞん一刻

南の島は燃えているか!?
愛と戦慄の新婚旅行

●**第1章** （愛知県・山本正文）
五代と響子が明日の旅行の荷作りをしていると、廊下から聞き覚えのある声が聞こえてきた。
「いや〜、明日は待ちに待った海水浴ですな〜」
「あたい、このビキニ着るんだ〜♬」
「へちゃかぽこ、ちゃかぽこ〜」
まずいと思った二人は、翌日の出発を予定より3時間早くして、全速力で一刻館を出た。

●**第2章** （福岡県・山本均）
「もうすぐですよね。島に着くの」
うれしそうに音無、もとい五代響子は言った。
「そうですよ、あと30分位かな」
五代裕作は、そう言うとにっこり笑った。東京ではまだ肌寒いというのに、ここはもう夏。
そう、新婚旅行で、沖縄のある小島へ向かう船の中での二人の一コマ。

●**第3章** （青森県・熊谷直樹）
青い空。青い海。白い砂浜。ここはロマンチックな名もない小島。そこに二人はいる。
五代にとって、夢にまで見た新婚旅行…。
「僕達のために、この海は青く透き通っているんだね、響子…さん」
これから何が起こるかも知らず、五代の頭の中は果てしなくバラ色だった。

●**第4章** （大分県・田村昌彰）
海岸に出た二人は、ボートで沖へ出てみた。
するとそこには、八神も乗る三鷹のクルーザーが。三鷹の言うには、八神に無理やり船を出させられたとのこと。
「五代センセー!」とばかりに、八神がいきなり五代に飛びついてきた。
こんな所まで追っ手がいたのだ。

●**第5章** （大阪府・森田博典）
その夜、月明かりの砂浜で…。
「静かですねぇ、響子さん」
「ええ」
「きょ、響子…」
「五代さ…あなた」と、互いの手を取り合ったその時だった。
「あ、こちらにいらしたんですか〜。捜しましたよ〜」
まさかと思い目をやると、なんと四谷、一の瀬、朱美の面々が並んでいた。

●**第6章** （兵庫県・藤原美保子）
「な、なんなんですか、あんたらは!?」
驚く五代と響子。
「旅行は、みんなで来た方が楽しいじゃない」と朱美。
「新婚旅行にみんなで来て、どうするんです!?」
反論する五代をよそ目に、一刻館の面々は砂浜に腰かけ、ビール、酒樽などを取り出し、早くも小島は宴会パニックに陥った。

●**第7章** （埼玉県・小野栄太郎）
二人は走った。
「とにかく波止場のクルーザーで逃げましょう、響子さん」
「はい、五代さん」
そのころ、二人を不意打ちの宴会で襲った3人は…。
「ねぇ四谷さん、どうすんのぉ? 船で逃げちゃうよ」
「本当にどうすんだい?」
「大丈夫。ほら、船の舵輪を外してきましたから…」
操舵室には、ボーゼンとする二人の姿が…。

●**第8章** （愛知県・愛知洋兒）
ひかえめな響子に対し、なんとしてでも旅先での思い出を作ろうと試みる五代は、ひそかに宿泊場所を沖縄本島のビジネスホテルに移した。
部外者の侵入不可能な、電子ロック式のドアの部屋。その中で二人は初めて、そろって湯船につかり、夫婦の時間を迎えた。

●**第9章** （岩手県・泉渡誠也）
「まだ心配してるんですか? あの人たちも、ここまでは来ませんよ」
「そうですね。今度こそ二人きり…」
「二人きりですよ。夫婦なんですから、僕達…」
濡れた体を近づけあう五代と響子。
その時、いきなり二人の間の水面が泡立って、アクアラング姿の男が浮かんでくるとニッと笑った。
「よ、四谷さん!? こんな所にまさか…!」と、五代も響子もビックリ。

●**第10章** （京都府・高島嘉弘）
「あなた、あなた!」
美しい声にはっとして飛び起きる五代。そこは沖縄行きの飛行機の中!? 全ては夢だったのだ!?
「どうなさったの?」
たずねる響子に、「いやぁ〜」と、ほっとしながら座ろうとした五代が見たものは…。
「わははは、それぞれ」
やはり玩具がいないと、盛り上がりませんなぁ」
がっくりと、五代の肩が落ちた。
「……💧」
〈完〉





※構成の都合上、文章の章の番号を一部別の番号に変えて並べています。また文章のごく一部に、手を加えたものがあります。

ムービーメイト 10月号
第5巻第22号通巻26号
昭和62年5月15日第三種郵便物認可
昭和63年9月28日発行(毎月一回28日発行)
発行所/キティ・アニメーション・サークル事務局
〒151東京都渋谷区代々木1-8-5 ☎03(379)3540
定価●250円
(会員の場合は会費の中に購読料が含まれます)